

新機種紹介 機関誌編集委員会

▶ 〈02〉 掘削機械

10-〈02〉-09	キャタピラージャパン ミニ油圧ショベル(後方超小旋回形) CAT 304C CR	'10.11 発売 新機種
------------	--	------------------

道路工事、住宅基礎工事、上下水道工事等の現場で、掘削・積込・吊作業等に使用されるミニ油圧ショベルで、2006年4月発売の同機の性能を一新したものである。操作性、省燃費、セキュリティ等、さまざまな面で製品力の向上を図っている。

微操作域のストローク延長および油圧上昇をより緩やかにすることで微操作性を改善したほか、日本人の体格に合わせた操作レバー位置および操作力にすることで、オペレータの疲労軽減を図っている。また、ダンプクリアランスも高く一般的な4トンダンプトラック等への積込において、バケットがダンプトラックのベッセルと接触することなく作業を行える。

スイッチひとつで、エンジン回転数をダイヤルアクセルの設定から下げるエコノミーモードを標準装備しており、燃料消費量の低減に貢献する。3秒以上操作を行わない場合、自動的にエンジン回転数を下げ、騒音や燃料消費量を低減する自動デセル機能を標準装備している。

ID番号が登録された専用キー以外では車両を始動できないマシンセキュリティシステム(MSS)をオプション設定しており、車両盗難を防止する。

オフロード法に適合しているほか、国土交通省超低騒音型建設機械の基準値をクリアしている。

表一 CAT 304C CR の主な仕様

バケット容量	(m ³)	0.14
最大掘削深さ	(m)	3.35
最大掘削半径	(m)	5.72
最大掘削高さ	(m)	5.37
機械質量	(t)	4.64
定格出力	(kW/(ps)/min ⁻¹)	31.0 (42.1)/2,400
走行速度 高速/低速	(km/h)	4.6/2.7
登坂能力	(度)	30
接地圧	(kPa) (kgf/cm ²)	25.8 (0.26)
最低地上高	(m)	0.34
クローラ中心距離	(m)	1.58
クローラ全幅(シュー幅)	(m)	0.4
全長×全幅×全高	(m)	5.18 × 1.98 × 2.55
価格	(百万円)(税抜き)	5.98



※写真は、一部オプションを含みます。

写真一 CAT 304C CR ミニ油圧ショベル後方超小旋回機

問合せ先：キャタピラージャパン 人事企画室 広報グループ
〒158-8530 東京都世田谷区用賀4-10-1

11-〈02〉-10	アトラススコプロ 油圧アタッチメント MG マルチグラップル	'11.6 発売 新機種
------------	--------------------------------------	-----------------

東日本大震災の復興事業による油圧アタッチメントの需要拡大を受け、MGマルチグラップルの国内販売を開始した。

MGマルチグラップルの製品ラインは、1～80tの油圧ショベルに取り付け可能な12機種のモデルで構成される。堅牢で耐久性に優れ、バケットとハウジング部分は過酷な条件に耐えうるHARDOX製耐摩耗鋼板である。油圧式360度回転駆動装置が標準装備されており、迅速かつ正確に材料をつかむことができる。

また、振動も少なくブームやベスマシンだけでなくオペレータへの負担も軽減され、長時間における作業の精度や生産性を向上させることが可能である。

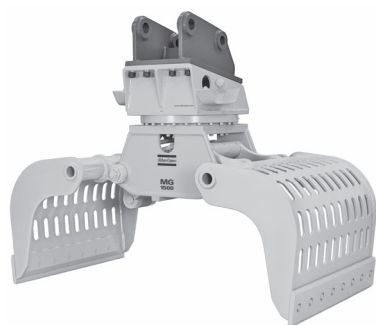
大型油圧シリンダが装備されサイクルタイムの短縮化と強力な「つかみ力」も実現した。バケット先端のブレードは、反転取り付け及び交換が可能である。

MGグラップルのバケット(シェル)背面には、長丸のスリット加工を施し、格子形状をしたスケルトンバケットに比べ、構造上強度が強く、土砂や砂利も落とすことができる。長丸のスリットでは格子形状に比べ、積み込み材料の目詰まりが軽減される。

表二 主要2機種MG800 / MG1500の主な仕様

	MG800	MG1500
台車重量	(t) 12～20	17～28
整備重量	(kg) 825	1,480
最大つかみ力	(t) 3.8	7
容量	(m ³) 0.4	0.8
最大開口幅	(mm) 1,700	2,100
グラップルの幅	(mm) 800	1,000

新機種紹介



写真一 2 MG マルチグラップル MG1500



写真一 3 MG1500 による仕分け作業

問合せ先：アトラスコプコ(株) 土木鉱山機械事業部
〒105-0014 東京都港区芝2-13-4 住友不動産芝ビル4号館11階

▶ 〈04〉 運搬機械

11-〈04〉-01	キャタピラージャパン LD700F 不整地運搬車	'11.4 発売 新機種
------------	--------------------------------	-----------------

クローラキャリア（不整地運搬車）は、ダンプトラックでは稼働が困難な軟弱地、不整地、急勾配の現場等で、土砂や資材の運搬機として使用される。モデルチェンジされたLD700Fでは、オフロード法の基準値に適合したエンジンが搭載され出力は従来機比26%アップの208kWと、生産性の向上が図られている。さらに、新たにROPSキャブが採用され安全性が向上したほか、エンジン回転数の調整が容易なダイヤル式エンジンスロットルの採用により操作性を向上している。

表一 3 LD700F の主な仕様

機械質量	(t)	10.3
最大積載量	(t)	6.5
バッセル容量（山積／平積）	(m ³)	4.4/2.5
定格出力／回転数	(kW(PS)/min ⁻¹)	208(283)/2,000
走行速度（高速／低速）	(km/h)	11.5/8.0
シュー幅	(m)	0.7
全長	(m)	5.420
全幅	(m)	2.585
全高	(m)	2.855
価格	(百万円)	17.357



写真一 4 キャタピラージャパン LD700F クローラキャリア（不整地運搬車）

問合せ先：キャタピラージャパン 人事企画室 広報グループ
〒158-8530 東京都世田谷区用賀4-10-1